

2016年3月8日 ジグソー株式会社 https://www.jig-saw.com/

資本業務提携先の株式会社世界、高度暗号化ブロックチェーンを実用化。 100億円規模不動産のアジア・中華圏向け情報提供サービス開始。 ~機密性・信頼性担保、改ざん不可能な情報提供履歴を記録~

ジグソー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:山川真考)の資本・事業・技術提携先である株式会社世界(本社:東京都豊島区、代表取締役:小林一弘)が、高度暗号化ブロックチェーンを実用化し100億円規模不動産のアジア・中華圏向け情報提供サービスを開始したと発表しました。

http://sekai-go.jp/news_block_chain/

当社は、今後も引き続き、株式会社世界の様々な取り組みを応援して参ります。

■株式会社世界

2012年1月設立。資本金4,500万。2015年ジグソー株式会社(東京証券取引所マザーズ(証券コード 3914))に第三者割当増資を実施。主に、アジアの富裕層向け不動産販売事業を展開。同社の運営する中国・台湾・香港人向け日本不動産支援サイト(中国語) (http://japan-realestate-investment.tw/)は、50,000人の投資家が会員登録。2014年は10億円の販売実績を誇る。2015年3月には、台湾最大の金融ポータル cnYESと業務提携。台湾人投資家100万人に対して、日本不動産情報を提供可能に。

ホームページ: http://sekai-go.jp/

■ジグソー株式会社

(東証マザーズ 証券コード:3914)

https://www.jig-saw.com/

本社:東京都港区 代表取締役:山川 真考

ジグソー株式会社は人工知能制御による IoT データコントロール及びロボット型ソフトウエアモジュール群による全自動 IoT プラットフォーム及び分散型 E2E データコントロールアーキテクチャー(分散レジャー)基盤の提供、次世代リアルタイム OS・最先端チップモジュール群及び通信制御技術の研究開発等を軸にし、ビジネスシステムの最適制御・運用技術「オペレーションテクノロジー(OT)」をベースに、全産業の自動化・分散化・シェアリング化を加速させる次世代の A&A ロボットテクノロジーカンパニー。OS 技術及びグループ会社Mobicomm社による組み込み技術及び専用ソフトウェアのバランスチューニングによる分散型エッジ超並列高速処理技術、超高速通信技術、ゼロ消費電力通信技術を保有。

【本件お問い合わせ先】

ジグソー株式会社(JIG-SAW, Inc.) 東京本社:東京都港区三田 2-10-6 9F 経営管理ユニット 広報担当

TEL:03-5442-3957